

国保補助金・交付金等申請管理システム構築業務委託仕様書

1 業務委託名称

令和8年度国保補助金・交付金等申請管理システム構築業務

2 目的

広島県医療保険課における国民健康保険事業に係る補助金・交付金の手続きについて、Excel、Word形式の申請書等書類をメール、郵送等で市町担当者とやりとりをしながら、実施しているが、課内でBPRに取り組む中で、補助金等のデータをクラウドサービス上で一元管理するとともに、市町と県が往復して行う交付申請から実績報告までの補助金業務フローをシステム上で自動化することによって、事務の標準化、広域化を図り、正確かつ迅速な事務が行えるようなシステムを構築することとする。

3 契約期間

契約日から令和9年3月31日まで

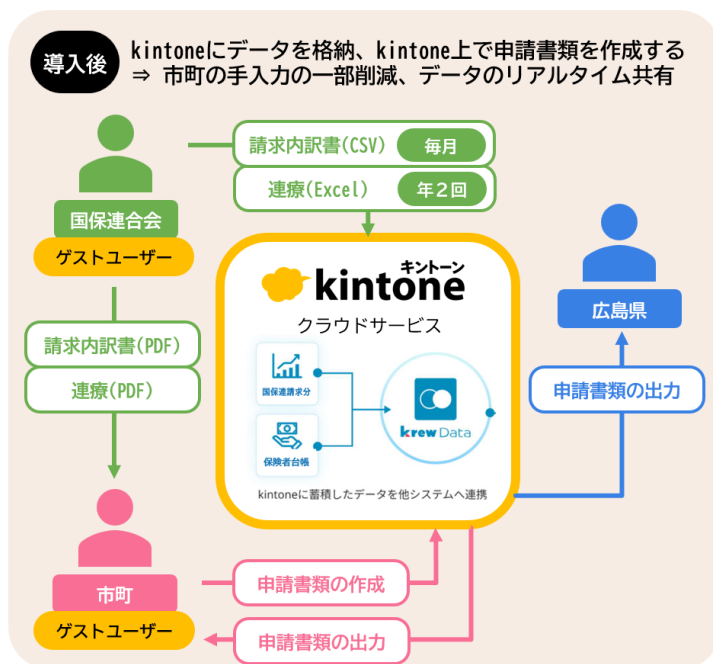
4 使用するクラウドサービス

ノーコードクラウドデータベース（製品はKintoneを指定する。）

5 業務の内容

上記の目的を達成するため、次のツールを搭載した情報システムをクラウドサービス上に設計・構築するとともに、職員が当該システムを活用できるよう、必要な支援を行うこと。ただし、設計・構築等に係る各作業の詳細については受注者と協議の上、決定すること。

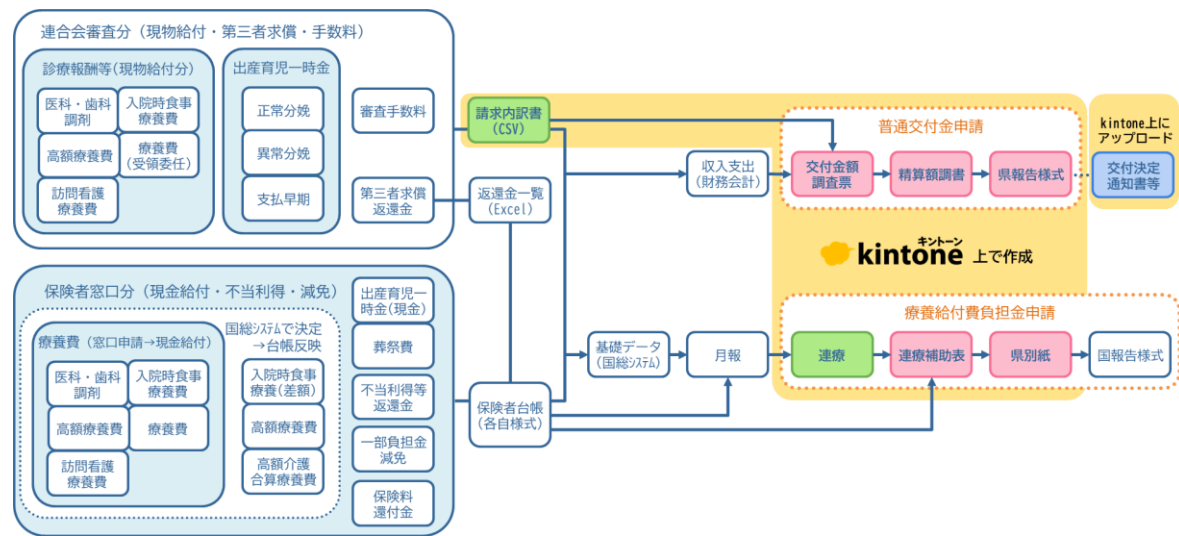
(1) システムの概要



※ 情報の閲覧、編集共に kinetone のゲストユーザーライセンスを付与して行う。

※ 県の保有する kintone 上のアプリやスペースを利用することとし。アプリの管理権限は県のみが保有する。

(2) 国保補助金・交付金DBに格納するデータ・業務フロー図



(3) クラウドサービス上への各ツールの設計や構築

システム構築にあたっては「仕様書別紙」に定めるシステムの機能要件を満たすこと。

① 県の kintone 上に構築する各アプリの設計・構築

- 市町及び国保連合会は、ゲストユーザーとしてログインし、自市町のみデータを入力、更新できるように個別のアクセス権を設定すること。

② プラグイン機能の追加

- プラグイン機能は、県が保有するライセンスを利用できるものとし、パッケージソフト (kintone) に、以下のプラグインサービスを導入し、開発を実施することができる。

KrewData、KrewSheet、KrewDashboard、gusuku Customine、PrintCreator

KrewData (スケジュール実行プラン)

その他追加のプラグインサービスの利用が見込まれる場合は提案すること。

③ データ出力

- クラウドサービス上から、必要な情報を Excel の様式で抽出できるようにすること。
- DB内の項目の増減 (エクセル内データの列の増減) を設定できるようにすること。

④ ダッシュボード化

補助金・交付金 DB 内で処理する手続きの進捗、交付決定情報等を表やグラフ形式で表示し、キャッシュフロー管理、データの精査、年次比較、異常値の発見等を行うための分析を行うことができるシステムを構築すること。

(4) 説明書の作成及び担当者に対する操作説明

構築した情報システムの取扱に関する説明書 (操作の概要など) を作成するとともに、その内容について受注者に説明すること。

6 納品物及び実績報告

納品物は、5 (2) で作成した情報システムの取扱説明書とし、当該取扱説明書に基づく情報システムの動作確認をもって実績報告とする。

7 その他

- (1) 作業及びスケジュール等の詳細については、受注者と十分に協議・調整を行うこと。
- (2) 受託者は、受注者の質問、検査及び資料提出等の指示に従うこと。
- (3) 受託者は、広島県が今回の委託業務により作成したシステムを基にして類似のシステムを作成することを容認すること。
- (4) 業務が完了したときは、検査担当職員による完了検査を受け、履行確認を受けること。
- (5) 本業務に係る経理を明らかにした関係書類等について、履行期間終了の日から5年間（年度末まで）、保存すること。
- (6) この仕様に定める事項に疑義が生じた場合又はこの仕様書に定めのない事項で必要が生じた場合には、受注者に協議し、その指示を受けること。

システムの機能要件

1. 申請書類作成機能要件（市町用）

【必須要件】

- (1) 申請手続き範囲：変更申請、実績報告の各手続きに対応すること。
- (2) データ更新：Web 画面上での直接入力に加え、指定フォーマット（Excel/CSV）の一括インポートによる更新機能（またはファイル読み込み機能）を備えること。
- (3) ファイル添付：申請額に係る根拠ファイル（PDF/Excel 等）の添付を可能とすること。
- (4) 補正対応：申請データの修正・再提出を可能とすること。
- (5) 申請書類出力：申請書様式について Excel ファイルによる出力を可能とすること。
- (6) セキュリティ・アクセス制限：他市町のデータ閲覧・編集・削除を厳格に防止すること。

【推奨要件】

- (7) ステータス閲覧：市町担当者がログイン後、自市町の現在の申請状況（申請済、審査中、補正依頼、確定等）を確認できること。

2. データ取込機能要件（国保連合会用）

【必須要件】

- (1) ファイルインポート：指定フォーマット（Excel/CSV）の一括インポートにより、各市町の申請書類に自動転記できる機能を備えること。
- (2) 補正対応：不備があった際、申請データの再インポートによる上書きを可能とすること。

3. 管理者処理機能要件（管理者(県)用）

【必須要件】

- (1) 帳票アップロード：交付決定通知書等の各種様式（PDF）の一括アップロードにより、各市町に配分できる機能を備えること。
- (2) 拡張性・保守性：将来的な申請項目の追加・変更に対応できるよう、管理者が設定・変更を容易に行える設計とすること。

【推奨要件】

- (3) 進捗管理：申請から確定までの進捗状況をリアルタイムで一覧表示すること。
- (4) エラー・不備チェック：未提出市町の抽出、記載金額の超過等の異常値を視覚的（条件付き書式等）に判別できる仕組みを講じること。

4. ダッシュボード構築要件（管理者(県)用）

【必須要件】

- (1) 交付額等集計：市町別・事業別の交付決定額や療養の給付費等を集計し、年次推移や市町間比較ができる画面を構築すること。

【推奨要件】

- (2) 予算・支払予測集計：市町別・事業別の交付決定額について、全体予算に対する進捗率や月別支払予測（キャッシュフロー）を把握できる画面を構築すること。